SUDACHIプロジェクト
スタートアップガイド

version 1.0

近くの児童養護施設から巣立つ若者を
リユース家電で応援しましょう！

特定非営利活動法人　プラネットカナール

企画・制作
認定NPO法人 サービスグラント
ソーシャルアクションアカデミー
家電で巣立ち応援プロジェクトチーム

目次

リユース家電寄贈の流れと年間スケジュール
- １．人数・必要家電数の確認
- ２．家電寄贈の募集
- ３．寄贈家電の引き取り
- ４．寄贈家電の保管
- ５．クリーニング
- ６．寄贈家電の配送
- ７．贈呈式

ボランティア募集の工夫

ポスター・チラシ事例

リユース家電寄贈の流れ

年間スケジュール（イメージ）

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1.人数・必要家電数の確認 2.家電寄贈の募集・受付 3.寄贈家電の引き取り 4.寄贈家電の保管 （1年中）											
							5.クリーニング			6. 寄贈家電 配送	
										7. 贈呈式	

１．人数・必要家電数の確認

11月には人数・希望家電の必要数を確認するが、
児童養護施設に変更がある場合の連絡を依頼しておく
（11月時点で進路が決まらないこともあるため）

見込み人数確認

- **４～5月に児童養護施設を巣立つ※見込み人数**を把握する

（高校１・2年生の人数も中期的ニーズとして把握）

※含. 施設が関係している 養育里親家庭・自立援助ホームなどを巣立つ若者の数
特に、施設で暮らしたことがある若者が初めて社会に巣立つ場合は
可能な限り児童養護施設を介して応援できるとよい

必要家電数の確認

- 進学・就職・家庭復帰・措置延長など進路と、アパートや寮などの住まいについては秋以降に決まっていく

- アパートで暮らす場合は
冷蔵庫・洗濯機・電子レンジ・炊飯器・テレビ・掃除機のニーズがある
- 社員寮や学生寮に入寮する場合はテレビ・掃除機のニーズが高い
- **進路や卒園後の住まいによって必要家電が変わる：秋以降、随時確認**

２． 家電寄贈の募集と受付

家電寄贈の募集と受付は寄贈者の転勤・転居・卒業・結婚などが多い時期を考慮しながら1年中行う

(1)家電寄贈の募集ルート (仲間を増やし認知度を上げながら徐々に拡大)

- 地域活動で効果が高いポスター掲示やチラシ配布等の協力依頼ルート（**地域の特性を活かす）**
  ①近くの身近なコミュニティ(町内会・商店街・知り合いのいる団体等) ②アパートマンションの管理室や管理会社(含.各戸直接ポスティング)
  ③地域団体(NPO・慈善団体・商工会・法人会等) ④公的機関（ボランティアセンター・社会福祉協議会・市区役所の活動支援担当等）
  ⑤企業団体など

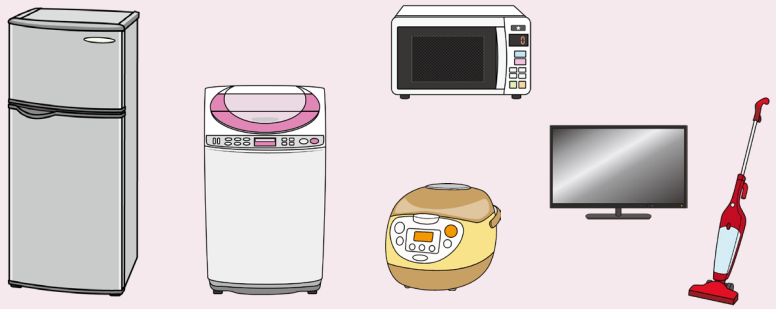
(２) 募集ルート例

町内会や近くの商店街	町内会や近所で知り合いがいるお店にポスター掲示やチラシ配置配布をお願いする
単身者中心のマンション・アパート (単身者用の社宅や公務員住宅)	一人暮らしに適した家電が多く、転勤や結婚で家電が不要となるケースが多いため、有力な寄贈ルート。（家電備え付がたまにあるので要確認）女性が多いマンション・アパートでは、一人で家電をリサイクルに出すことが難しいこともあり、引取が喜ばれ、協力を得られやすい（女子限定の場合は入館制限がある場合もあり留意要）
アパート・マンション不動産管理会社	転居退室時にリサイクル処分する前にチラシを配布してもらい退室者に直接 家電を寄贈してもらう
大学生協や 大学生が多い近くのアパート	一人暮らしに適した家電が多く、就職時は家電が不要となるケースも多いこと、卒業時期が家電寄贈時期と近いこと、毎年、一定の協力を期待できることなどから、近くに大学や短大がある場合は有力な寄贈ルート（卒業前年の寄贈予約が望ましい）
ロータリークラブ・ライオンズクラブ	例会などで活動を紹介させていただくと地域の経営者に協力の輪が広がる可能性がある（社会貢献に熱心な経営者が多い）
定期刊行物への掲載・チラシ配布	社会福祉協議会やボランティアセンター、コミュニティセンター、企業などの定期的刊行物への掲載や郵送物へのチラシ挿入等は より多くの人に寄贈を呼び掛けられる。（地域の人たちを対象に児童養護施設からの巣立ちについて講演会開催も有効）
ブライダル関連企業等	結婚するカップルは使っていた家電が不要になるケースも多く効果が期待できる
転勤が多い企業	企業の人事や総務部門など引越しのサポートを行っている部門に転勤者にチラシを関係書類とともに渡してもらうと効果的(含.PDF化しメールに添付してもらう等)

２．家電寄贈の募集と受付

(2)寄贈依頼する家電の種類・サイズ等

- アパートや寮での一人暮らしで活用：**一人暮らし用サイズ**
- **製造後10年未満**、**贈られた人が喜んで使える状態**が前提



以下の製造後10年未満の6家電　稼働確認済みのもの

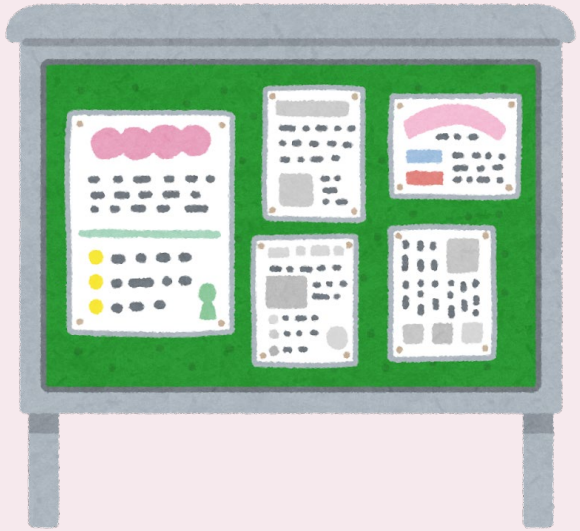
冷蔵庫	2ドア・高さ130㎝未満
洗濯機	縦型簡易乾燥機　7kg以内 洗濯機は保管場所に水道が無いため、引取前にカビ取り洗浄を依頼 洗浄剤の例：ジョンソン「洗たく槽カビキラー」塩素系。普通の洗濯に近い時間で完了
電子レンジ	単機能orオーブンレンジ
炊飯器	2合 ～ 5.5合　内釜がきれいなもの
テレビ	19 ～ 40インチ　BCASカード/リモコン/電源ケーブル 付
掃除機	スティック型　吸引力が充分ありゴミ捨て済のもの

２．家電寄贈の募集と受付

(3)ポスター・チラシ等の工夫

- チラシをポスターに流用するなどあまり手間をかけなくても良い
- チラシには下記を中心に記載

①児童養護施設から巣立つ若者にリユース家電を届ける意味
②寄贈を募集する6家電について(10年未満など条件等)
③引取対象地域や引取期限の1か月以上前の連絡のお願い
④寄贈申出のメールアドレスとQRコード
併せて
⑤ボランティアや会員の募集（申込用リンク・QRコード)
⑥保管場所提供のお願い
⑦問合せ用リンク・QRコード



２．家電寄贈の募集と受付

(4)家電寄贈受付

- **寄贈申出等の受付はメール**で行う　（受付から引取まで記録しながら間違いなく）※電話番号は記載せず
- 家電寄贈申出受付時の確認事項

①氏名・住所(引取場所)：**引取に約1時間以内で行ける地域か確認**

②寄贈候補品・家電名(冷蔵庫・洗濯機・電子レンジ・炊飯器・テレビ・掃除機)

メーカー・型番・製造年（年式）→ネット(価格ドットコム等)でスペックを確認　・可能なら写真も添付

③**引取期限や希望の曜日、時間帯、希望日等**

- 洗濯機の黒カビ取り槽洗浄や掃除機のゴミ捨てのお願い
- 引取時に撮影する寄贈者写真で、児童養護施設を巣立つ若者に「たくさんの人が応援しているょ」というメッセージを送っていることを伝え、協力をお願いする

（説明しないで寄贈者の写真撮影をお願いすると遠慮する人が殆ど）

３． 寄贈家電の引取り

- 寄贈者は転勤・転居・卒業・結婚などを機に不要となる家電を寄贈するので
  寄贈家電の引取りは年間を通じて発生
- 寄贈家電の引取り・配送等を一緒に行なう**仲間・ボランティアの協力が活動のベース**
- 可能な限り、自家用SUV・バン等で対応
- **バンやトラックを貸してくれたりドライバーを引き受けてくれる応援者・企業**も大切
- いつでも引取りに行けるわけではないため、**引取り期限の1か月くらい前までには寄贈の申し出**をしてもらい、
  引取り日程・引取りメンバーの調整を行う
- 冷蔵庫・洗濯機などを運ぶときは、室内は毛布に載せて引っ張ったり、キャリーラクダ(※)という運搬ベルトを
  使用し、楽に安全に運ぶ

  ※2人でスクワットの要領で持ち上げれば 腰に負担をかけず、肩とももの筋肉を使って
  重いものも運べる運搬ベルト （ネットで8000円ぐらいで購入できる）
- 台車(木製と小型の折畳み式)や養生テープ、養生毛布数枚は必須

４． 家電の保管

●年間を通じて寄贈された家電を児童養護施設を巣立つ若者に贈呈するまで**保管**が必要

児童養護施設には保管スペースがなく、巣立っていく若者が必要としている家電を巣立ちの時期に配送することが求められる

●応援する若者の人数が少ない場合は**分散保管も可能**（※）

●冷蔵庫・洗濯機など大きな家電の保管は
エレベータがない場合は、ボランティアの安全を考え、1階での保管が望ましい

※事務所や仲間のお店、企業の会議室、ガレージ等 （室内でない場合はブルーシートなどで包む等埃や雨から守る必要あり）

※応援する若者の人数が増加すると、まとまった保管場所が必要になるため、ロータリークラブや商店街などを通じて

協力者・企業を増やす

5． クリーニング

- ボランティアが集まって集中的にクリーニング（11～1月頃）
- **家電寄贈者には、洗濯機のカビ取り洗浄と掃除機のゴミ捨てを引取前に依頼**
- クリーニングのとき、各家電で**不足品がないかもチェック**
- 寄贈家電の保管場所で電気や水道を活用できない場合を想定して、**拭き掃除中心**
  - 基本、外側は中性洗剤スプレー(SWIPE等)を噴霧し雑巾やマイクロファイバークロスで拭き掃除
  - 冷蔵庫・電子レンジ・炊飯器の内側やテレビの液晶画面はキッチン用アルコールスプレーを噴霧し、キッチンペーパーやリードペーパーで拭き掃除
  - 汚れがとれにくい場合、マイクロファイバークロスを使用。更にひどい場合は塗料が剥がれない程度にメラミンスポンジも活用

冷蔵庫	外側は中性洗剤スプレー(SWIPE等)を噴霧し雑巾やマイクロファイバークロスで拭き掃除。内側はキッチン用アルコールスプレーを噴霧し、キッチンペーパーやリードペーパーで拭き掃除。プラスティックトレーなどは必要に応じて水洗い。汚れが取れにくい上の面などはメラミンスポンジを使用。
電子レンジ	基本的に冷蔵庫と同じ。 内側も油汚れ等がひどい場合は中性洗剤も使用したり、歯ブラシで汚れ落としなどを行う。
炊飯器	基本的に冷蔵庫と同じ。 電源コードが外れるものは釜の中に入れておく。
洗濯機	（引取前にカビ取り槽洗浄を寄贈者に依頼） 外側も内側も中性洗剤スプレー(SWIPE等)を噴霧し雑巾やマイクロファイバークロスで拭き掃除。 糸くずとりも外して歯ブラシ等できれいにする
テレビ	画面もアルコール拭き掃除し、他の部分は空拭きや水拭き リモコン・BCASカード・電源コードがついているか確認し、リモコンは小さなポリ袋に入れて養生テープなどで本体に貼り付ける。(紐などで本体から離れないようにすると安心)
掃除機	（ゴミ捨て済みを寄贈者に依頼） 外側は中性洗剤スプレー(SWIPE等)を噴霧し雑巾やマイクロファイバークロスで拭き掃除。必要に応じ歯ブラシ等でゴミ除去。可能であれば、小型空気入れ(コンプレッサー)などででゴミを飛ばす

６． 家電の配送

- **児童養護施設と配送・贈呈式の日程を早めに決め、早めに配送準備**
  3月は巣立ち直前の準備もあり、年度末で引越シーズンでもあるので2月がお勧め
- **基本的に児童養護施設に配送**し、低炭素・低エネルギー・低コストのためにまとめ配送を心掛ける
- 個別の住まいへの配送タイミングや配送・設置手伝いは施設にお任せし、巣立っていく若者の個別の事情やプライバシー保護も重視する
- 寄贈家電の引取り・配送を一緒に行なう仲間・ボランティアの協力が活動のベース
- SUVやバン、トラック(※)を貸してくれたりドライバーを引き受けてくれる応援者・企業も大切

  ※雨天決行となるので、屋根付きが望ましいが、平ボディでもブルーシートを使用すれば対応可

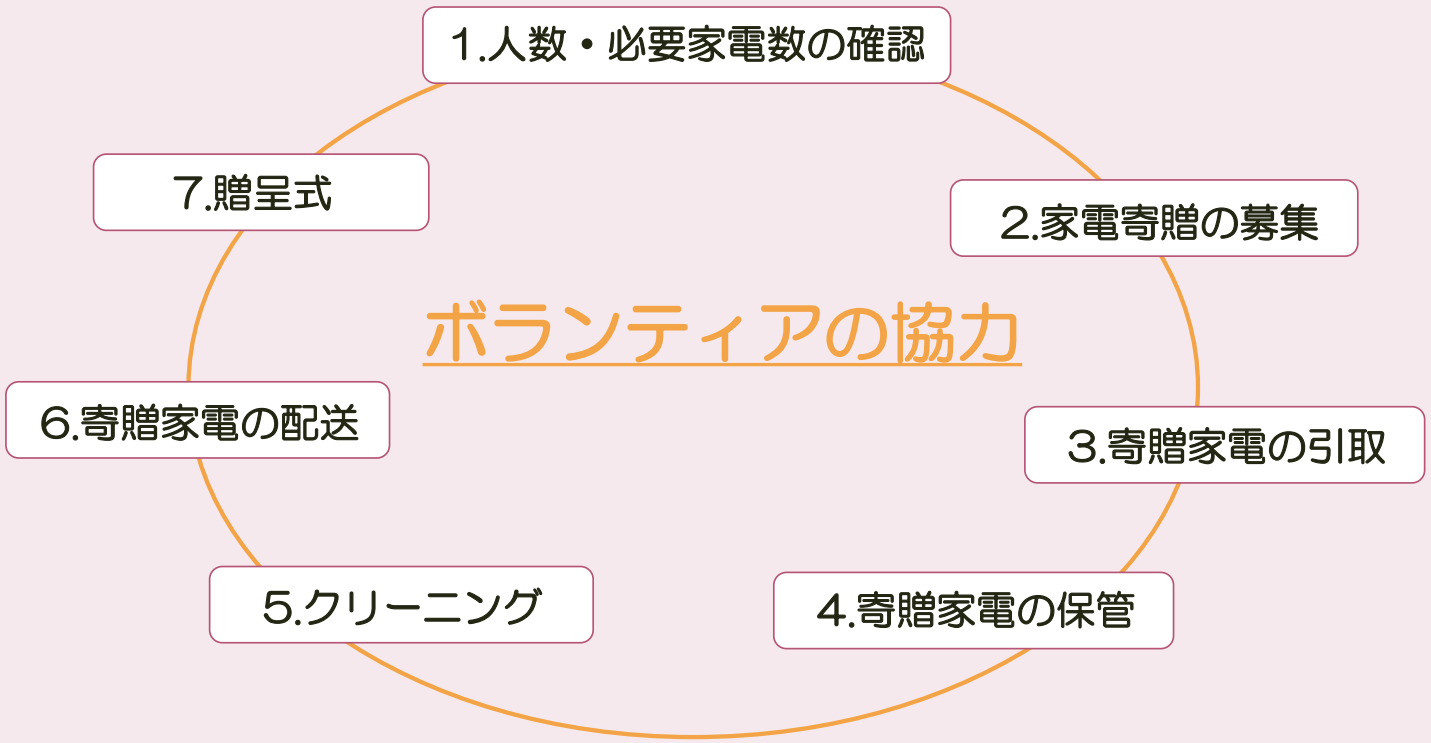
7．贈呈式

- **児童養護施設で贈呈式**を開催
  - 施設側にとっても、贈呈式参加者にとっても、贈呈品の配送当日、搬入直後が好ましい
  - 施設側の事情で、参加人数に制限が必要な場合あり
- 贈呈式は、唯一、**応援する若者に直接会える機会**
  家電を寄贈してくれた方やボランティアの**「応援の気持ち」を伝える機会**でもあり、
  また、**応援している企業団体やボランティアに活動の意味を実感してもらえる機会**でもある
- 贈呈式は巣立っていく若者が主役
  - 式中や記念撮影の席などは、若者が前列中央、続いて施設の方々、応援していただいている企業や団体、ボランティアなどの順がよい
- 流れは、
  開会の辞(贈呈家電はたくさんの人の応援の気持ちで届いていることを主に伝える)
  ⇒お祝いの言葉⇒施設長から巣立つ若者への一言⇒目録贈呈（応援している人たちが1人ずつ）
  ⇒卒園する若者からの一言（「何でも」と言って気楽に話してもらうが、事前に職員の方を通じて、出来れば進路やこれからのこと中心とお願いしておく）
  ⇒閉会の辞⇒記念撮影
- 贈呈式でのみ若者の本名を使い(除.親が住民票を見られなくして保護されている若者)、それ以外はイニシャルやニックネーム使用
- 施設の方以外の写真撮影禁止とし、巣立つ若者に個別SNSやメールで繋がることも禁止 参加者に徹底
- 写真撮影は、虐待から逃げている子たちが多いため、撮影担当者を限定し、プライバシーに十分配慮
  - 撮影情報で位置情報などは記録しないようにする。可能であれば、スマホでなく、ネットに流出しにくいカメラでSDカードに保存
  - 顔のアップ写真は撮らず、巣立つ若者の顔にはボカシを入れる。活動報告等用に贈呈式・目録贈呈の際、若者の後方から顔が移らない写真も撮影
  - 協賛団体・企業・ボランティアと写真を共有する場合やチラシ等で使用する場合、ボカシのレベルが本人が特定できないレベルであることをチェック
  - HP等ネット掲載等は、基本的には、公開前に児童養護施設に確認してもらう

ボランティア募集の工夫

- 一緒に行なう仲間・ボランティアの協力が活動のベース
- 家電の引取・クリーニング・配送・贈呈式などでボランティアに協力してもらう

- 当初は知人（学生時代・勤務先・地域・趣味等の仲間、親戚等）から広げていくと良い
- 町内会や社会福祉協議会、ボランティアセンター、市・区役所、商店街、企業団体などにチラシやポスターを活用して拡大



チラシ・ポスター例

児童養護施設から巣立つ若者に家電を贈って一緒に応援しませんか！

PlanetCanal
特定非営利活動法人
プラネットカナール
事務所　〒181-0002
武蔵野市吉祥寺東町1-24-14

きれいで、まだ新しいひとり暮らし用の家電や家具を、必要でなくなる人から集め、必要としている児童養護施設を巣立つ若者に届けるSUDACHIプロジェクト。
不安でいっぱいの顔が微笑みに変わる瞬間をイメージしながらの活動です。

冷蔵庫・洗濯機・炊飯器・電子レンジ・テレビ・掃除機
無料で引き取りに伺います！

- 無料引取対象地域：**武蔵野市から車で1時間以内**
- 寄贈受付メールドレス ： planetcanal.donate@gmail.com
  - ・お名前/ご住所/当日連絡用の電話番号/引取の期限や候補曜日/寄贈品 型番・年式
- 経済性とボランティア手配の関係で、同一方向をまとめて引取りに伺います。
  - ・引取期限の**1か月ぐらい前**（最低３週間前）にお申し出ください。
  - ・**1月/２月**は配送贈呈時期のため**引取不可**となります。

メール作成画面へ

【寄贈品募集】

現在、次の６家電を募集中！

※製造後10年未満　稼働確認済みのもの

冷蔵庫	2ドア・高さ 130cm未満
洗濯機	縦型簡易乾燥機　7kg以内 ※お願い　洗濯機は、保管場所に水道が無いため、引取前にカビ取り洗浄をお願いしています。 洗浄剤の例：ジョンソン「洗たく槽カビキラー」塩素系。普通の洗濯に近い時間で完了。
電子レンジ	単機能 or オーブンレンジ
炊飯器	2合 ～ 5.5合　内釜がきれいなもの
テレビ	19 ～ 40インチ　BCASカード/リモコン/電源ケーブル 付
掃除機	スティック型　吸引力が十分ありゴミ捨て済のもの

プラネットカナール SUDACHIプロジェクト

いざというときに頼れる親や家庭がない児童養護施設を巣立つ若者たちにとって、経済的にも精神的にも大変な巣立ち。どんなにか不安なことでしょう。多くが親子の繊細で微妙な問題を抱えていて、心の領域には中途半端に立ち入れません。私たちにできることは限られていますが、より多くの人が無理なく参加し貢献できるようにして、力を集めて応援する活動をつくりました。「たくさんの人が応援している」ことが伝わり前に進む力になります。

引越など生活の変化により手放される、きれいで、まだ新しいひとり暮らし用の家電や家具を、必要でなくなる人から集め、必要としている児童養護施設を巣立つ若者に届けるプロジェクト。
不安でいっぱいの顔が微笑みに変わる瞬間をイメージしながらの活動。

皆さまのお力を借りて、毎年6家電は希望者全員に、家電・家具・日用品合わせて800近いアイテムを贈呈しています。20近くの施設から巣立つ50名以上の若者を応援しています。

【ボランティア募集中】

半日単位で参加可、隙間時間でリモートも可！

○月例ボランティア（寄贈品保管場所にて）
- ・第１日曜 / 15日か前後の平日
- （寄贈品登録、梱包、クリーニング、 配送準備、等）

○寄贈品引取りボランティア（随時）
- ・ドライバー（日産キャラバン、安全装置完備）
- ・助手

○その他リモート運営支援等

無理なく参加でき、初めてでも、すぐ貢献できるボランティア。
リモートでは隙間時間で参加できます。
ボランティア参加者は贈呈式参加資格有

◎会費
- ・年会費　個人3,000円（含ボランティア保険料）
  団体・法人10,000円
- ・学生、障がい者、児童養護施設出身者、会費免除

※希望者は条件により、交通費補助手当・
昼食費補助手当あり
年齢制限・支給条件・額 等詳細は本会内規による

保管場所のご提供、ご紹介、お願いします！

保管場所がないと
活動は続けられません。

空き家・空き部屋・空き倉庫・空き工場跡などを
常に探しています。

- ・使用貸借契約を結びます
- ・事情が変わったときは、通知いただければ撤収します
- ・保管場所に出入りするのは、会員登録された信頼できるボランティアだけです
- ・床や壁は必要に応じ、養生します
- ・万一の場合もボランティア保険で賠償できます
- ・個別にご説明ご相談させていただきます。

【保管場所問合せ】
planetcanal.contact@gmail.com

ボランティア(会員）申込方法

「プラネットカナール」「個人入会」で検索
↓
「 個人入会of PlanetCanal」を開く
↓
申込フォーム記入・送信
↓
会費納入(クレジットカードか銀行振込)

会員になっていただけるだけで大きな応援です！

家電に添えて、たくさんの応援の気持ちを
いっしょに届けませんか？

【お問合せ先】
特定非営利活動法人プラネットカナール
〒180-0002　東京都武蔵野市吉祥寺東町１－２４－１４
https://www.planetcanal.org/contact.html